

1 円の面積の求め方について、確かめましょう。

円の面積は、次の公式で求められます。

$$\text{円の面積} = (\text{半径}) \times (\text{半径}) \times 3.14$$



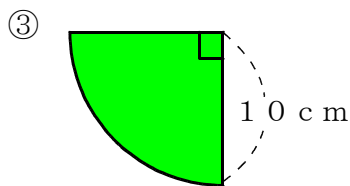
2 公式を使って、面積を求めましょう。

① 半径 5 cm の円の面積

式 $5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$	答え 78.5 cm^2
-----------------------------------	------------------------

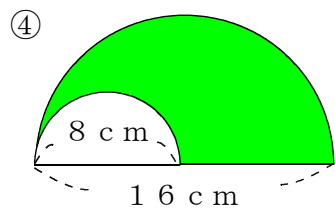
② 直径 20 cm の円の面積

式 $20 \div 2 = 10$ $10 \times 10 \times 3.14 = 314$	答え 314 cm^2
--	-----------------------



③式 $10 \times 10 \times 3.14 \div 4 = 78.5$

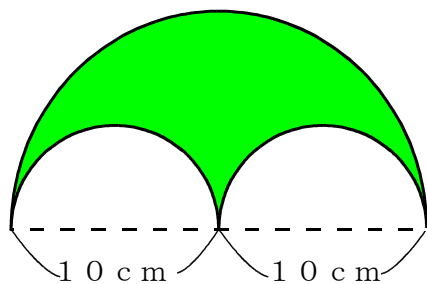
③答え 78.5 cm^2



④式 $8 \times 8 \times 3.14 \div 2 - 4 \times 4 \times 3.14 \div 2 = 75.36$

④答え 75.36 cm^2

3 下のような、半円で囲まれた図形のまわりの長さや面積を求めましょう。



① まわりの長さ

式 $20 \times 3.14 \div 2 + 10 \times 3.14 = 62.8$

答え 62.8 cm

② 面積

式 $10 \times 10 \times 3.14 \div 2 - 5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$

答え 78.5 cm^2

円周（円のまわりの長さ）と面積のどちらを求めるのかを考えて計算をしましょう。

